

## 会社案内と新拠点での今後の取り組みについて



深澤電気株式会社 代表取締役社長

深澤 好正

### 経歴

- 1955 沼津市生まれ
- 1994 深澤電気株式会社 社長就任
- 2013 長泉町認知症家族の会 会長
- 2013 長泉町社会福祉協議会 理事
- 2014 沼津法人会長長泉町支部 副支部長
- 2014 長泉町商工会 副会長

### 受賞歴

- 1993.9 障害者雇用優良事業所等厚生労働大臣表彰 (障害者雇用優良事業所、優秀勤労障害者)
- 2008.12 静岡県科学技術振興知事褒賞 (産業技術振興功績者)
- 2009.9 障害者雇用優良事業所等厚生労働大臣表彰 (優秀勤労障害者)
- 2012.10 高齢者雇用開発コンテスト厚生労働大臣表彰

## 一 要 旨

当社は昭和37年創業、富士山のふもとの長泉町で創立53年を迎えた老舗企業である。事業は、電子機器の開発設計や製造組立てを主に、分析装置の組立て修理等も行っている。強みは、53年間で培った電子機器技術力で変種変量を短納期でお客様に供給できることである。特徴は、5S活動や高齢者・障害者の雇用推進に取り組んでいる。

昨年から取り組んできた、ファルマバレーでの開発新拠点への入居が決定し、また医療機器製造登録も取得し、今年からは本格的に医療機器関係に参入する予定である。

(スライド1)



皆さん、こんにちは。深澤電気株式会社の深澤です。よろしくお願いたします。それでは当社の案内と入居後の取組について、盛田社長に倣って私も早く終わりにしたいと思いますので、よろしくお願いたします。

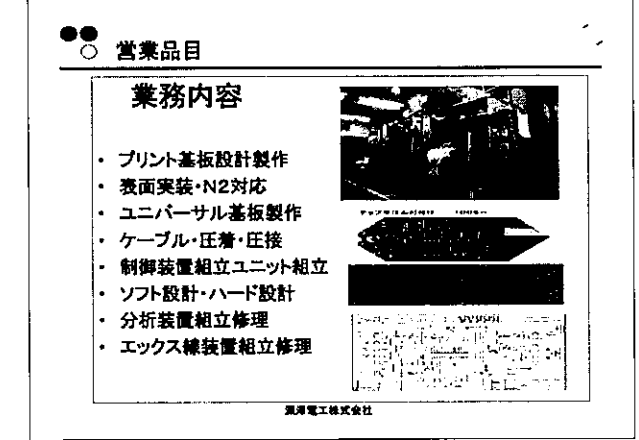
(スライド2)



会社概要です。我々は、ここから自動車約7分のところにある長泉町の桜堤に工場があります。三島駅からは自動車約10分、東京からは1時間のところに位置しております。現在は本社工場と、隣のジャスティス桜堤がございます。桜堤という地目を取り、通常は工場を作ると第2工場と言いますが、設立から50年も過ぎましたのでジャスティス(正義)、正義正道を貫こうということで、2014年1月に建てた工場にはジャスティス桜堤という名前を付けております。

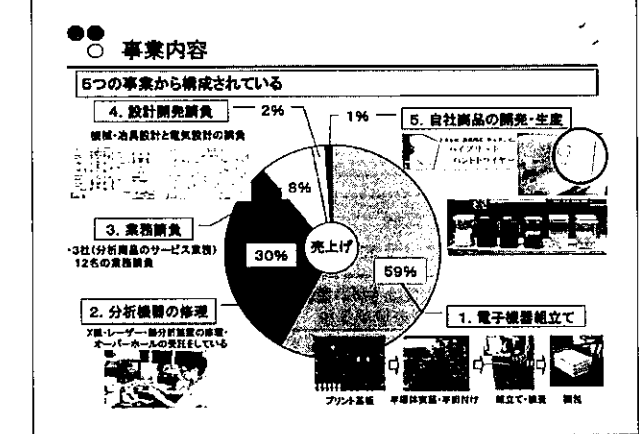
設立は今から53年前の1962年で、私は2代目社長になります。資本金は2,000万円で、従業員は64名、規格取得はISO9001と14001です。

(スライド3)



業務内容は、プリント基板設計製作やユニバーサル基板製作、ケーブル・圧着・圧接、ソフト設計・ハード設計、分析機器の組立修理、エックス線装置の修理等々を行っております。

(スライド4)



業務内容の売上比率は、大きなものから電気機器の組立、分析機器の修理、この修理には X 線装置、レーザー、熱分析装置等々が含まれています。それから業務請負、電子回路の設計開発請負、自社商品の開発・生産などで構成されています。

セッションⅡ-発表⑤

(スライド5)

**● 事業の強み**

50年間で培った電子機器技術力で開発・設計から部材調達、生産、販売までの一貫通貫生産で変種変量を短納期でお客様に供給できる。特に超高度の高い高密度実装が可能である。

超高度の高い高密度実装実装  
BGA (Ball grid array)  
QFP (Quad Flat Package)  
LGA (Land grid array)  
超小チップ0.402 (0.4mm×0.2mm)  
ピン間0.4mm  
0.4mm  
0.2mm

事業の強みは、50年間で培った電子機器技術力で開発・設計、あるいは部材調達から生産、販売までの一貫通貫生産で変種変量に対応できる生産工場が構築できたことです。今は多種少量などと言いますが、我々は変種変量の時代に入ったという言葉遣いに変えております。現在は電子部品業界においても超小チップということで、0.2mmという、お米より小さな電子部品が使われている時代に入っています。このような電子部品も活用しながら、設計・生産を行っております。

(スライド6)

**● 会社の特徴**

- 1. ちょっと体の悪い人(しょうがい者)・ちょっと歳の多い人(高齢者: 60歳以上)の雇用促進**  
 ...しょうがい者7人で雇用率12.4%(ポイント率)  
 ...高齢者15人で23.4%雇用
- 2. 徹底した5S(整理・整頓・清掃・清潔・検)活動の実施**  
 ...工場見学の依頼多数あり(週1件程度)
- 3. 社会貢献に積極的参画**  
 ...近隣の清掃活動(1回/週)  
 ...社会貢献事業で無料講演会の実施(1回/年)

宣伝ばかりで申し訳ありませんが、会社の特色は、しょうがい者雇用および高齢者雇用で地域ナンバー1です。弊社ではしょうがい者のことを「ちょっと体の悪い人」、高齢者を「ちょっと歳の多い人」と名前を変えております。現在はしょうがい者雇用率が12%、高齢者雇用率は23%で、最高齢の77歳の方も元気で働いています。次に徹底した5S活動を実施しており、工場見学が週に1件ぐらい、毎週何人か来られます。年間600人ぐらいの方が来られた年もあります。姿置きやナンバリング

などもしております。また、社会貢献に積極的に参画しており、地域の清掃活動を週1回行い、会社主催の無料講演会も毎年行っています。奈良の薬師寺の大谷徹英師をお呼びして、生涯学習の一環として地域の活性化もしようということで、講演会等々も実施しております。

(スライド7)

**● ちょっと自慢**

- ①日頃の技術者育成やしょうがい者・高齢者雇用の推進により、厚生労働大臣から4度、県知事から1度表彰を受ける**
- ②国家検定である電子機器組み立てに毎年チャレンジし、現在32人認定されている。静岡県東部の試験会場は、当社で実施している**
- ③全国障害者技能競技大会(アビリンピック)・・・項目:電子回路検定にて大企業を押しさえ金賞を受ける**

まだ自慢が続きますけれども、日頃の技術者育成や高齢者・しょうがい者雇用の推進も含めて、厚生労働大臣表彰を4度、県知事からも1度表彰を受けました。

国家検定である電子機器の組立て、我々はハンダ付けをするのですが、その中で現在までに認証者が32名となりました。県の東部地区では弊社の3階食堂が県から委託されて試験会場になり、毎年8月に試験を行っています。

その成果もあって、アビリンピック(全国障害者技能競技大会:技能オリンピック)では何とか金賞をいただきました。株式会社デンソーさんを破りまして、3年かかって日本チャンピオンも誕生しました。

(スライド8)

**④2012年10月、全国放送のみのもんたの朝ズバツ!で「定年のない企業」というテーマで弊社が紹介された**

**2012年10月 テレビで紹介**

**⑤2015年12月、外務省企画「JAPAN VIDEO TOPICS」で取材を受ける。このDVDを外務省から在外公館を通じて現地のテレビ局などの配布予定である**

今日はビデオはお見せできませんが、みのもんたさんの『朝ズバツ!』にも「定年のない企業」というテーマで紹介されました。最近では外務省の企画『JAPAN VIDEO TOPICS』の「Kaizen」という項目の中で、外務省のホームページから世界に配信されています。我々の他にサンアクアTOTO株式会社さんとも1社の3社が映ったビデオがありますので、ぜひホームページからご覧ください。

(スライド9)

**● 医療機器参入への技術力と強み**

- 1.電子回路の開発、設計技術と小型高性能の基板製造技術**  
 電子機器組立製造50年培った技術とノウハウを、高度化、信頼性を追求し、最先端の電子部品を開発・設計が可能である。
- 2.QMS体制導入のための基盤に既に熟知**  
 ISO9001、ISO14001体制を構築し、高精度の品質・生産システムを確立。  
 30年間の5S活動継続による、安全と安心の提供。  
 ISO9001, ISO14001認証取得

医療機器参入への技術力と強みは、電子回路の開発、設計技術と小型化・高性能化の基板製造技術ということで、繰り返しになりますが、50年間で培った技術とノウハウを構築し、設計・製作をしていこうと考えています。

QMS体制につきましてはISO9001とISO14001は熟知していますので、今後はこれらにさらなる構築を重ねながら高精度の品質・生産システムを確立していこうと思います。我々は30年間の5S活動継続による、安全と安心を提供できるという自信も持っております。

(スライド10)

**3.企業の結束力と資質の高さ**

経営者の方針やビジョンも明確であり、各社員への浸透も図られている。  
 国家認定電子機器組立資格取得率65%!  
 当社は、社員とその家族を守るため企業活動を継続する。

昨年は、これらの強みとファルマバレーセンターのご支援をいただき、研究開発室への入居や医療機器の製造登録をめざし取り組んできました。その結果、昨年12月に入居が決定し、今年1月には、製造登録も完了し医療機器製造業の許可証を頂きました。今年、本格的に医療機器業界に参入していきたいと考えています。

企業の結束力と資質の高さは、電子機器組立の国家認定の資格取得率が65%です。私は、社員とその家族を守るために企業活動を継続しようという強い信念を持って営業活動をしております。

昨年はこれらの強みとファルマバレーセンター様のご支援をいただき、研究開発室に入居できることになりましたこと、本当に感謝しております。その結果、製造登録完了と医療機器製造業の許可証をいただき、今年(2016年)の9月には新拠点に移り、本格的に医療機器業界に参入していこうと考えています。

(スライド11)

**● 10年間の達成目標**

**第1ステップ(～3年)**  
 既存取引先(医療機器メーカー)に対し、小型、高性能なユニット基板を開発、提案して採用につなげる。(医療機器の小型、高性能化に寄与)

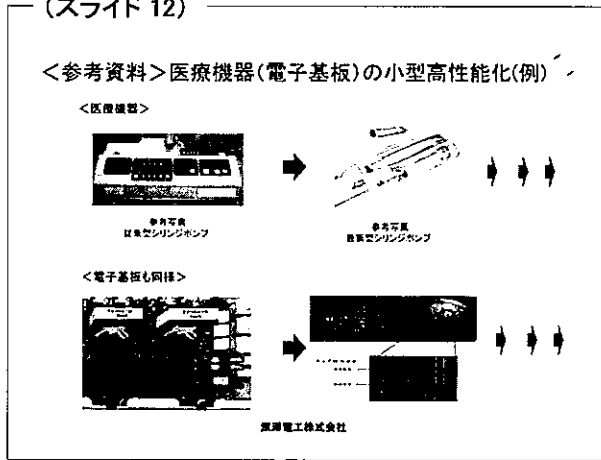
**第2ステップ(～8年)**  
 保有技術を活用した医療機器の商品化(既存医療機器の改良)を行い、市場に供給していく。

**第3ステップ(～10年)**  
 他医療機器への応用検討により、需要の拡大を図る。

10年間の達成目標の第1ステップは、既存の取引先に医療機器メーカー様が3社ありますので、そのお客様に対して小型・高性能化したユニット基板の開発を提案しながら、採用に繋げることを考えています。第2ステップとしては、保有技術を活用した医療機器の商品化を行って市場に供給していくこと、第3ステップとしては、他医療機器への応用検討により、需要拡大を図ることを考えております。

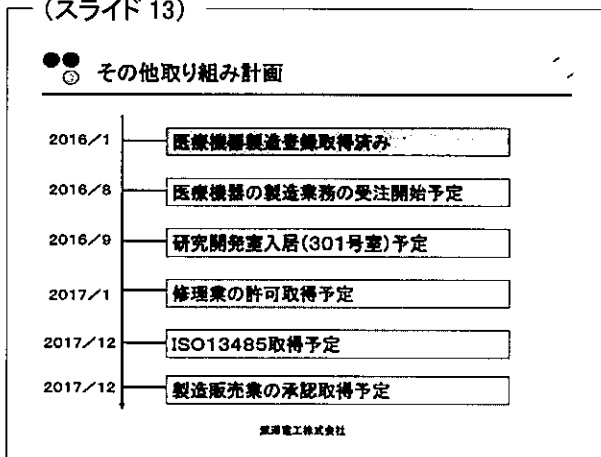
セッションⅡ-発表⑤

(スライド 12)



こちらの医療機器はテルモ株式会社さんの製品ですが、ものが小さくなっているという時代背景を映しています。電子機器のプリント基板も同様に、本当に極小な0.2mmまで小さくなっています。

(スライド 13)



その他の取組計画は、今年(2016年)1月にはテルモ株式会社さんやファルマバレーセンターさんの力も借りながら、医療機器製造登録が済んでおります。8月には医療機器の製造委託の受注開始を予定しており、9月には研究開発室の301号室に入居予定ですので、近くに来られました際にはぜひお立ち寄りください。来年(2017年)1月には修理業の許可取得、12月にはISO13485の取得および製造販売業の承認取得をしたいと思っております。

以上です。よろしくお願いいたします。ありがとうございました。